

## 市長と語る「まちづくり座談会」意見交換(要旨)

開催日時 平成30年7月 17 日(火)

開催会場 南日向公民館(対象地区 平岩地区) 参加者数 32名

### 1 子育て支援に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
南日向公民館	<p>昨年、放課後児童クラブを平岩につくってほしいと希望した。既存の放課後児童クラブは、時間延長やクラブの増設があるようだが、今、クラブがない平岩や寺迫、細島など、子どもが少ない地域の児童クラブ設置の進展はあったのか。</p> <p>※関連意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平岩まちづくり協議会で昨年12月に、1日限定で見守りをした。まち協が、放課後子ども教室の受け皿ではないが、市と連携して保護者の希望に沿って、解決できたらいいと思う。</li> <li>・ファミリーサポートセンターは、講習や保育所実習を受けており、安心して預けられる。各保育園でも、一時預りと言って、保育所で預かっていないお子さんを、午前中(半日)750円、1日であれば1500円とかかたちの預かり保育をしています。</li> </ul>	市長	<p>平岩地区に放課後児童クラブができていないのが現状で心苦しい。一度、地域の方々をお願いして取り組んだが、機能するにいたらなかった。放課後児童クラブの場所と人の確保が課題としてある状況で、今後、取り組んでいかないといけないと思っている。</p>

### 2 産業振興に関すること

会場	発言内容	回答者	回答内容
南日向	<p>日向市もクルスの海がCMで流れた。お金をかけてPR するのではなく、そういった企業CMを利用するなどしてPR するのも一つの方法と思う。他自治体もお金をかけないPRで効果的な事業が紹介されている。</p>	市長	<p>私たちが活用したいと考えているが、テロップなども入れられない制約などもあり、難しいところもある。民間の力を借りるのは大事なことなので、観光のみならず、しっかり取り組んでいきたい。</p>
南日向	<p>場所の問題や財源もないが、平岩に農産加工場を建設してほしい。平岩も2次、3次産業に勤める人が多いが、高齢者が細々と市内にある農産物直売所を利用して、農産物販売(農業)を頑張っている。加工場は私たちの願いです。</p>	市長	<p>日向は魚も獲れるが、漁業の加工場もない。平岩に加工場を造るにしても、柱になる何を生産するのか、生産量を含めて検討する必要がある。市全体に言えることだが、へべすは、確実に伸びると思っている。生産について検討していただきたい。一次産業で加工場施設がないことに、私たちが心配がある。</p>
南日向	<p>はまぐりの漁獲量を決めないと、いくら稚貝を放流しても、ある程度、育ったら獲ってしまうでは、育たない。はまぐりも規制して放流していかないといけないと思う。</p>	市長	<p>はまぐりは、私もどうにかしたいと思っている。稚貝を放流したり、県にも相談しているが、今も穫れない状況。養殖にしても、もともとの日向のはまぐりではないので、それを再生することがどうなのかという課題がある。</p>
南日向	<p>平岩地蔵尊の眺めも素晴らしい観光スポットだと思う。いかんせん駐車場が限られており、さらに入り口も狭く、大型バスが入るスペースはない。トイレも遠い。平岩の観光の要であるので、整備を検討してもらいたい。</p>	市長	<p>トイレ整備の件は以前から伺っている。現状は難しく、頭を悩ませている。近くのグラウンドを駐車場に使用しているが、確かに大型バスは入らない。あそこを拡張するのは厳しい気がする。しばらく時間をいただいて、できるのかできないのか研究したい。</p>

### 3 その他

会場	発言内容	回答者	回答内容
南日向	お倉ヶ浜をサーファーの拠点とするとのことだが、あそこは海水浴場なのか、それともサーファー場なのか。1年間見させていただき、判断したいと思う。	市長	サーフィンをしたり、夏は海水浴場でもある。お倉ヶ浜を多くの人に親しんでもらうため、サーフトOWN基本構想を策定した。同浜の松林には、散歩や森林浴とはいれないが、2kmの遊歩道もある。海水浴だけでなく、ビーチスポーツなど市民には海にもっと親しみを持ってほしいと考えている。
南日向	市の広報車がありますが、せつかく回るのは場所によって全く聞き取れない。選挙用の拡声器くらいないと分からない。	秘書広報課長	今後の広報車による広報活動には、十分気を付けるようにする。
南日向	近年、何十年ぶりの災害というのが各地で続発しているが、情報収集・発信をする通信手段である光ケーブルが平岩にはきていない。防災とセットで、ぜひエリア拡大を後押ししていただくようお願いしたい。	市長	ケーブルメディアwaiwaiが、今年度、庄手、梶木、寺迫地区に、光ケーブルを整備すると聞いている。本市からもエリア拡大(平岩地区含)の要望をしているが、一定数のケーブルテレビ加入がエリア拡大に必要なので、市民の皆さんの協力が必要。
南日向	お倉ヶ浜海岸入口花壇に、ソテツ等の植栽がある。小さい植物だが棘があり、通学路に面しており、目に刺さらないか心配。	教育部長	確認する ※区長と現地で立会いを行い、県沿道修景美化推進事業の一環として行った植栽活動であることを説明したうえで、指摘を受けた植栽の棘の部分を除去した。
南日向	防災推進課から平岩地区に避難所ができると聞いたが、エリアは、赤岩の市場の周辺が対象区域とのこと。地番は平岩かもしれないが、平岩の区民はいない。美砂の住人がいるところに建設すると解釈していた。赤岩方面は、夜間10人くらいしかいないと思うが、何故あそこに建設するのか。他にも危険なところがあると思う。	市長	南海トラフ津波の避難場所として、美砂地区は、美砂住宅を避難施設にしている。4階は、地域の人の受け入れ協力もお願いしている。線路向こうの山手には階段(避難用)も設置している。今回は、時間的に避難困難な空白地帯に避難施設を整備することにした。
		総務部長	赤岩川の南側からポートピア日向付近は、近くに高台も山もない区域のため、特定避難困難地域として、そこに避難タワーを立地する計画で進めている。住宅はないが、はまぐり碁石の里、ニッサン自動車、シーサイドゴルフ場など店舗や事業所など、集客施設があるため、整備を計画した。
南日向	美砂住宅の4階が避難所であるが、階段の幅も狭いし座るところもない。4階に空き家があるが、市役所として空き家を避難所にするのを、4階の住宅入居者に話しているのか。	総務部長	美砂住宅の2、3、6号の3棟を避難ビルにしている。階段や踊り場の面積が狭く、1㎡2人という基準では、多くは収容できない。空き部屋の避難場所活用は、公営住宅の管理上の問題もあるので、防災推進課と建築住宅課と、その可能性を具体的に協議したい。

#### 座談会のようす

